### 令和7年度大学·高専機能強化支援事業

# (支援1:学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)

### 事業概要

令和7年2月申請時点

### 1.基本情報

大学名	奈良学園大学	設置区分	私立	
学校種	大学	都道府県	奈良	
大学全体の総収容定員	1,240 名 ※令和6年5月	1日時点		
学部学科 組織構成	人間教育学部(人間教育学部)、保健	医療学部(看護学科、リハ	ビリテーション学科)	
事業計画名	Well-beingに向けた感性イノベーションを	目指す「人間情報学部人間	情報学科」設置計画	

#### 2.事業概要

持続可能性を備え一人一人が多様な幸せ(well-being)を実現するSociety5.0の社会像および人材需要に対応し、人間の「感性」に着目した価値を創造し、モノづくりやコトづくり、さらには人工知能(AI)開発もできる工学系・情報系人材を育成することを目的として「人間情報学部人間情報学科」(入学定員100名、収容定員400名)を令和11年度に開設するため検討を開始する。人の感性を心理学、脳科学、言語学、情報学等様々な分野の知見に基づき統計的なデータ分析を行って定量化し、製品やサービスに応じた感性モデルや感性評価指標を作り、ビジネス化できるような人間への興味と理解を有する工学系・情報系人材育成を目指す計画である。新学部では認知科学、認知心理学、知覚心理学などの心理学系科目、数理情報学系科目、AI関係科目などの授業科目を各年次において展開する。企業との連携によるPBL授業の実践と社会人を対象としたマイクロクレディンシャル、高大接続事業としての課題探究型教育プログラムの実施も計画する。既存の人間教育学部人間教育学科、保健医療学部看護学科・リハビリテーション学科と協働して人を対象とする大学全体の教育の特色強化と既存の2学部への情報教育の横展開も図る。

#### 3.本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和11年度					
認可申請・届出の別	認可申請					
改組内容	学部の新設					
設置等組織名	奈良学園大学					
設置等組織の学位分野	工学関係	-	_	-	-	-
当該学部等の所在地	奈良県奈良市中登美ヶ丘3丁目15-1					
入学定員	新設予定					_
収容定員	新設予定					
入学定員の増加数	100 名					
他学部等の入学定員の減少数	40 名					

# 令和7年度 奈良学園大学



# 事業計画名 Well-beingに向けた感性イノベーションを目指す「人間情報学部人間情報学科」設置計画

### 基本情報

改組予定年度	令和11年度	設置等組織名	人間情報学部人間情報学科	入学定員増数(合計数)	100名
所在地	奈良県奈良市	改組内容	学部の新設	入学定員减数(合計数)	40名

# <社会や地域のニーズ・課題>

- ✓ Society5.0においては、持続可能性を備え一人ひとりが多様な幸せ(wellbeing)を実現する社会としている
- ✓ その実現に向けては人工知能(AI)やビッグデータを活用しながらサイバー空間 とフィジカル空間の融合により新たな価値を創造できる人材が求められる

# <設置学部等の概要・コンセプト・特徴など>

- ✓ Society5.0の社会像および人材需要に対応し、人間の「感性」に着目した価値を創造し、モノづくりやコトづくりができる工学系・情報系人材を育成することを目的として「人間情報学部人間情報学科」(仮称)を開設予定
- ✓ 人の「感性」を心理学、脳科学、言語学、情報学等さまざまな分野の知見に基づき 統計的なデータ分析を行って定量化し、個人最適化を志向した製品やサービスへ の応用、さらにはAI開発ができる人材を育成する

# <教育内容・育成する人材像>

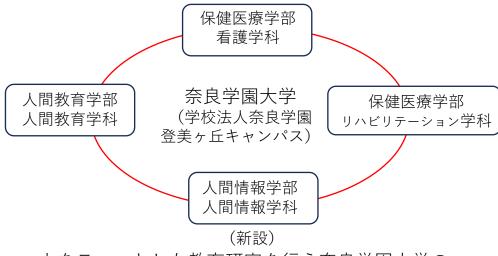
- ✓ 「認知科学」:情報処理といった観点から人の知の働きや性質を理解する
- ✓「認知心理学」:心の過程を情報処理という観点から理解する
- ✓「知覚心理学」:人間の五感に関して理解する
- ✓ 「解析学系の科目の他、統計学、確率論、応用数学」:自然言語などからなる ビッグデータから感性を数値化する手法の習得
- ✓ 地元企業と連携したPBL (Project Based Learning)演習
- ✓ 以上により「感性」についての心理学的および科学的な理解を深めると同時に、 「感性」についてサイバー空間で感性モデルの構築や感性指標について理解を 行い、PBLによりモノづくりに向けた学習を行い、最終学年で卒業研究により 学習の集大成を行う
- ✓ 人への興味と理解を持つ工学系・情報系人材の育成を目指す

# <連携を通じた教育体制の整備>

- ✓ 近隣の教育機関、研究所と連携した教育研究の推進
- ✓ 感性を活用した製品開発やAI開発に取り組む企業と連携し、企業の技術者による講義やPBL演習を教育プログラムに取り込む
- ✓ 既存2学部への情報教育の横展開による情報リテラシーの普及を図る

# <多様な入学者の確保>

- ✓ 近隣の高等学校との高大連携
- ✓ 理系型および文系型入試の実施
- ✓ 人間教育学部と連携した情報リテラシーに関する初等中等学校への出前授業



人をテーマとした教育研究を行う奈良学園大学の 特色強化と情報教育の横展開を図る